

マルセイニュース 1月号

発行日 2017/1/22

株式会社 マルセイ
浦河町東町うしお1丁目

〒057-0005 Tel.0146-22-5123



平成29年

今年も良い年にしましょう！

1月8日(日)、浦河町総合文化会館では新成人106人が出席して今年の成人式が開催されました。華やかな晴れ着姿の記念写真ですね、ご成人おめでとうございます。穏やかな天気にも恵まれたお正月から、新しい年がスタートしました。新成人はもちろんのこと、皆さまにとっても明るい一年でありますように。今年もよろしくお願ひいたします。



今年の雪景色です。真っ白な雪に覆われた風景は青空が映えて冠雪した日高山脈も美しく見えます。雪上に点々と残されている野生動物の足跡を見るのも楽しいですね。そうそう、ルピナスの丘で楽しそうな雪遊びのあとに遭遇しました。かまくら？それとも、子どもたちの秘密基地？近づいてのぞいてみると雪の穴は思った以上に広く、この中に入って遊んだような跡がありました。雪かきはうんざりですが、やっぱり冬は雪が降る日があってもいいですね。楽しみましょう～^^





2017西 今年もよろしくお願ひいたします！

おかげさまで無事に新しい年を迎えました。お客様の日頃からのご利用とご支援によるものと改めてお礼申し上げます。ありがとうございます。寒さ本番の繁忙期とあって、毎日社員一同で仕事に取り組んでいます。今年も協力しながら地道にとり組んで頑張る所存です。(株)マルセイをどうぞよろしくお願ひいたします。



新年明けましておめでとうございます。

昨年12月からの灯油価格の急騰で、お客様も「この先どこまで上がるのだろう」と心配な毎日をお過ごししているのではないでしょう。私個人は、これから春に向けてガンガン値上がりするということはないだろうと考えていますが、こればかりはお約束できません。早く値下がりすることを私も願っているところです。

12月の試算表が前年と較べて芳しくない数字だったので、なんだか晴れない気持ちで年を越しました。そんな時、本棚にある昔読んだ本をパラパラとながめていたら、ガツンと頭を叩かれたような言葉が目飛び込んできました。

「社長は年単位でものを考える人である。月単位でものを考えていたら、何年も先のことなど考えられるものではない。」

一喜一憂する 自分を反省

何かをするには最低でも5年かかるのだから、この5年から逆算して「今月のすること」に取り組むのが社長なのだ・ということを書かれていて、毎月の試算表に一喜一憂する自分を反省しました。と同時に、気持ちが軽くなりました。今日からまた頑張る

さ、という気持ちになりました。

それにしてもこの本、かつて「中小企業の社長のバイブル」と言われただけのことはあって、今読んでもまったく古びることがありません。

★社長という人種は、社員に低い給料しか与えていないのに、社員の能力に過大な期待を持ちすぎるものである。

★「若い」ということは抜擢をためらう理由ではなく、抜擢を決める理由である。

★いい会社とか悪い会社とかはない。あるのは、いい社長と悪い社長である。

★「世の中に無くてよいモノ」こそ、高収益を期待できる。

そして、有名なこの一言。

★電信柱が高いのも、郵便ポストが赤いのも社長の責任である。

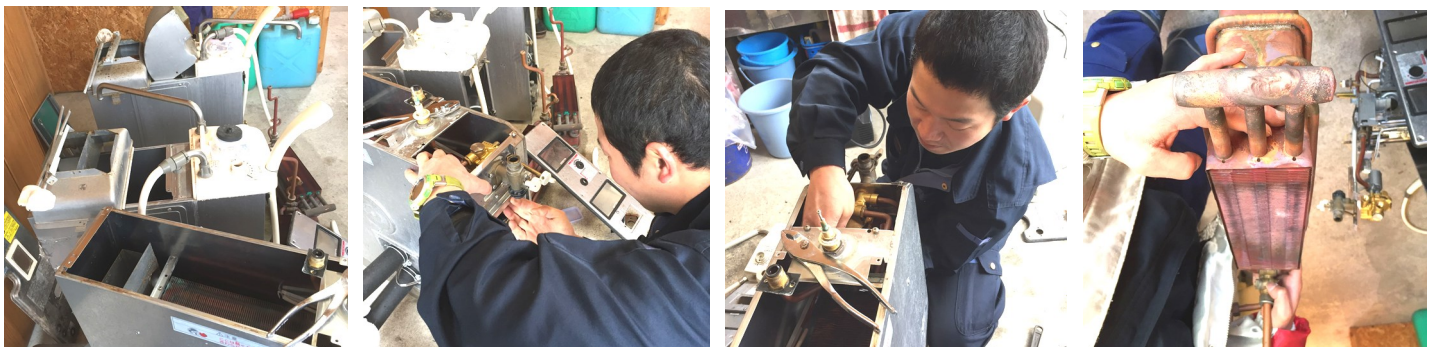
読み始めたら夢中で読んでしまいました。社長になったときに頂いた本です。一度読んでそのままだったので、箱も本体もとってまきれいです。これではいけませんね。今年はこの本を机上に置き、会社を良くしていきたいと思っています。

本年もマルセイをよろしくお願ひします。

社長 小山直

付記
引用は一倉定『経営心得』からです。

日中も氷点下の日が続いて、「風呂釜の凍結」が相次ぎました 修理は地道な仕事ですが、張り切って取り組んでいます！



3台並んでいますね。寒い日が続いて、心配していた「風呂釜」の凍結破損が続出して大忙しでした。丁寧に修理に取り組んでいる恭平くん。もう社長を超えたかな？

2. 「大寒」が過ぎてもまだ「寒の内」(節分の前日まで)。まだ少し寒さは続きます。油断することなく気象状況に合わせて「凍結」を防ぎましょう。



2017年 新春マルセイお年玉クロスワードパズル 「お年玉灯油」をプレゼント！



灯油100ℓが2名様に当たります

①		㉗	②		③	④	⑤
①	⑥				㉘		
	㉙	㉚C					
⑧㉛					⑨㉜		E
				⑩㉝			
㉞	⑪			㉟	B	⑫	
			⑬		㊱		F
㊲	A						



A B C D E F

答 今更ですが.. 弊社の社長は です。

● 《タテのカギ》

- ① 2016年流行語大賞。「〇〇ってる」
- ② 〇〇〇〇が高いのは…フィギュアだとアクセルジャンプ
- ③ 2016年日本レコード大賞歌手は、西野〇〇
- ④ 物事を行う上で卑怯な手段を使うこと
- ⑤ 新海誠監督の話題のアニメーション映画〇〇〇〇〇
- ⑥ 軽飛行機の世界3大メーカーのひとつ
- ⑦ 弊社は、株式会社〇〇〇〇
- ⑧ 音の階名のうち、低い方から3つ
- ⑨ 日本ハムファイターズ監督は〇〇〇〇英樹
- ⑩ 同盟罷業。略して〇〇
- ⑪ ラグビーボールのような形の酸味が少なく甘みの強いミニトマト
- ⑫ 肉・魚・野菜等を酢やレモン汁などの漬け汁に浸す料理
- ⑬ お湯が満たされた浴槽。体の汚れを洗い流すための施設

● 《ヨコのカギ》

- ア、「渡る世間は鬼ばかり」の五月（泉ピン子）の長男役で子役デビューした俳優。
- イ、商業的な活動を行うための建物のこと
- ウ、女優。安田〇〇〇・〇〇〇璃子
- エ、微笑み
- オ、第45代アメリカ大統領は、〇〇〇〇トランプ
- カ、三重県北部に位置する市の名前。アンルイスの元夫だったミュージシャンの名前は〇〇〇正博
- キ、他人の懐などから気づかれぬように金品などをかすめる行為
- ク、結婚相手を求めて男女が第三者を仲介として会うこと
- ケ、北陸地方に属し日本海に面する、高橋はるみ北海道知事の出身県
- コ、リオ五輪の閉会式に安倍首相が扮したのは〇〇〇
- サ、PPAP「ペンパイナッポーアッポーペン」で大人気

【応募方法】

はがき・メール いずれかでご応募ください。

- *こたえ
- *郵便番号・住所
- *お名前
- *電話番号

マルセイへのメッセージなどをお書き添えていただけるとうれしいです。

〒057-0005
浦河町東町
うしおー丁目9-3
(株)マルセイ

● 締切り 2月8日(水) ● 抽選日 2月10日(金)

*はがきは、当日消印有効 *メールは 8日

メールアドレス marusei.gs@gmail.com

*住所・氏名・電話番号の記入はお忘れなく。

「お年玉灯油」が当たるチャンス♪
みなさん、ご応募して下さいね～。

当選者のお名前は、次号の147号で発表させていただきます！

3. マルセイの社長の名前は〇〇〇〇〇〇です。実は、これだけわかれば応募できますよ～！たくさんのご応募をお待ちしています^^ 社長

浦河町出身の協力隊誕生！

7人目の「浦河町地域おこし協力隊」



山口このみさんが着任！



仕事と時間に追われる都会での日々から、もう少し余裕のある生活をした
いと故郷の浦河へUターンした山口このみさん（31才）。お帰りなさい！
芦別出身のご主人は昔から「海の見える場所に住むのが夢」と話されていた
とか。夢の実現に、ご夫婦で浦河を選んでくれてうれしいですね。

高校卒業後は、大学へ
進学し旭川で4年間デ
ザインと建築を学びま
した。雪が少なく夏は涼
しい浦河育ちの私は、旭
川の豪雪と夏の猛暑に、
同じ北海道でも気候が
ここまで違うのかと毎年
驚かされました。大学の
友人たちは、浦河に連

も懐かしく思い出され
ます。夏になれば浴衣
を着せてもらい港まつり
に行きましたし、秋には
神社のお神輿も担がせ
てもらいました。浦河町
は私の思い出の地です。

1月1日付で新しく地
域おこし協力隊に着任
いたしました山口このみ
（旧姓 木谷）です。私は
浦河町出身で、浦河高
校を卒業するまでこの
町で育ちました。幼い頃
は、母に連れられて祖父
母の昆布漁を手伝いに
行っており、朝日がまぶ
しい中、綺麗に並んだ昆
布と海のおいは、とて

スマートフォンビジネスの支援に携わります！

驚かされました。大学の
友人たちは、浦河に連
れて来ると美味しい海
産物に喜び、夜空に広
がる星の数に驚きまし
た。浦河で星を見る宿
泊施設デザインを卒業
研究にした友人もいたほ
どです。私の中では、あ
まりにも身近で当たり
前になっていった事では
ないで、慣れるというの
はとも勿体ない事だと
気づかされました。

前職は建築会社の広
報としてホームページの
更新やダイレクトメール
等の作成などの業務を
行ってきました。日々嵐
のように時間が過ぎてい
きました。海外の方も
お仕事をされる機会もあ
り、新しい発見や良い経
験ができたと思います。
そんな中でも、浦河町へ
は毎年必ず帰省してい
たので、商店街のシャッ
ターが増え、買い物でき
る場所が減り、「不便
だ」「何もない」という声
を多く聞くようになった

と感じておりました。ふ
るさとが寂しくなってい
くのは悲しく、何かでき
ないものかと友人達と
話したりもしました。
そのような思いを抱く
中、この度、地域おこし
協力隊に着任し、スマー
ルビジネスの支援に携わ
ることとなりました。私
が暮らしていた頃とは、
町の状況は変わっている
のだと思いますが、浦河
町は海も山もあり自然
に囲まれた素晴らしい
ところです。町を離れて
学んだことを活かし、出
身者だから気づくこと
や出来ることがあると
思います。より活気のある
浦河町へと進んでいけ
るように尽力して参り
ます。皆さまどうぞよ
ろしくお願い申し上げます。

浦河町地域おこし協力隊
山口このみ

ご主人は毎年、浦河に来るのを楽しみにしていた方なんですって^^



「ぜひ、たくさんの人に観てもらいた
く」とポップライターでもある、Cafe
アッシュ経営の馬道さんが作ってく
れたそうです。「手書き看板の伝統！」
と遠方から来た映画ファンにも評判
の手描き大判ポスターです。

町の映画館・大黒座へ行こう！ 話題作品が連続上映中です 「この世界の片隅に」「シン・ゴジラ」

昨年ご紹介したマンガが原
作の映画『この世界の片隅
に』がちょうど今、大黒座さ
んで上映されています。
この映画の製作費用は映
画化を待ち望んだ多くの
人の支援によるものです。
戦中の広島と呉を舞台に
一人の女性とその家族の、
ささやかで幸せな暮らしが
戦火に飲み込まれてゆく様
子が描かれています。
11月の公開以来、動員数
も百万人に達する勢いの
中、キネマ旬報ベストテン
の日本映画1位に選ばれま
した。つい最近も、NHKのク
ローストップ現代で紹介さ
れるなど、100年先にも
愛され続ける映画と注目さ
れている作品です。ぜひ、大
黒座さんへどうぞ。



1/21(土)～2/10(金)
1日3回上映中！
10時・1時30分・7時



運営メンバー・持ち込み企画募集!

うらかわ「食」で地域をつなぐ協議会

地域デザインカフェ Vol.43

「この浦河で、日本で一番おもしろい日を作りたい！」

カフェマスター：プロベーシスト 立花泰彦さん

1月13日(金) 東町ふれあい会館和室 19:00~21:00 参加費500円

久しぶりの持ち込みデザインカフェは、プロベーシストの立花泰彦さんをお迎えしてお話をお聞きしました。「この浦河で、日本で一番おもしろい日を作りたい!」「浦河ならできるんじゃない?」。人気朝ドラ「あまちゃん」のテーマ曲で一躍知られるようになった音楽家の大友良英さんとすっかり意気投合して考えた「おもしろい日」の開催は、6月3日(土)・4日(日)に決定!浜町通りに歩行者天国を実現させて…などなど、わくわくしながらアイデア出しをしたデザインカフェでした。後日、このおもしろい日のタイトルは、通称「うらフェス」に決定♪一緒に楽しむ仲間を募りながら、早速実現へ向けての準備が始まっているようです^^

「ひがし町パーカッションアンサンブル」はご存知ですか?浦河在住のジャズベーシスト立花泰彦さんがひがし町診療所のみなさんと一緒に演奏するパーカッショングループです。

自由で迫力ある即興演奏が魅力ですが、今年開催される札幌国際芸術祭の公募プロジェクトに応募したところ、なんと98件もの応募の中から、たった5件の内のひとつに選ばれました。芸術祭期間中は、札幌の街中でのゲリラ演奏を実現してほしいとリクエストを受けているそうです。

札幌国際芸術祭への参加決定をきっかけに夢が膨らんだ!



立花さんが、この国際芸術祭の芸術監督の大友良英さん(尊敬する旧友でもあるそうです)と久しぶりに再会したところ、「浦河ならもっと面白い祭りができるんじゃない?」と話がはずんだそうです。そこから「この浦河で、日本で一番おもしろい日を作りたい!」と夢が膨らんだそう、今回の地域デザインカフェでは、その祭り、通称「うらフェス」のイメージを話していただきました。

浜町の路上を練り歩くマーチングバンド?音楽隊?

「昼間はちんどんのようなマーチングバンドを編成して、手作り雑貨や飲食の店が並ぶ浜町の路上を練り歩きます。飛び入り参加もあり!大黒座ではめったに観れない傑作を上映する映画祭を開催します。夜の文化ホールでは、プロのミュージシャンと子どもたちも交えた町民オーケストラの共演でフィナーレを迎えます。」

いかがでしょう。一部の人たちだけでなく誰もが関われるような、そして「浦河が、音楽・芸術のあふれるまちであってほしい」という立花さんの願いを形にする試み。それが、浜町と大通りを舞台にした町民参加型イベント「うらフェス」です。

幸い、映画祭はすでにやりたいた人が現れて実施が決まりました。町民オーケストラの募集もします。

この日のデザインカフェでは、立花さんのイメージする「うらフェス」の話聞いた後、参加者のみなさんからも、もつとおもしろくするためのアイデアや、便乗してやり

たいことなどを出し合ってもらいました。馬車引きや木工ワークショップ、大道芸、流木アート、高校生企画、銭湯跡で美術展示、三千人集めた!などなど、本当にたくさんアイデアで盛り上がりました。



楽しそうにアイデアを出していた参加者のみなさん。「おもしろそう」を形にするのは大変ですが、こうしてわいわいやっている「できるんじゃない?」という予感が生まれてき

参加する前と後とで世界の見え方が一変するくらいの場を自分たちで作ります

ました。大友良英さんは、『参加する前と後とで世界の見え方が一変するくらいの、そんな

強烈な場を自分たちの手で作り出すことが、わたしの考える「祭り」です。」と言います。そしてその実現の可能性



グループに分かれてアイデア出し中です。

を浦河に見出ししてくれています。

そんな一生ものの体験を、特に子どもたちにしてもらいたいと思います。今回はきつとそんな「祭り」ができると思います。僕は事務局として協力します。しかしどこまで何を實現できるかは、まだわかりません。力不足です。

そこで、「強烈な場を自分たちの力で作り出す」仲間を募りたいと思います。「面白そう!」と思っていただいた方、一緒にやりませんか?ぜひ

一緒に運営する仲間を募集しています。どうぞお気軽に連絡して下さい。お待ちしております!

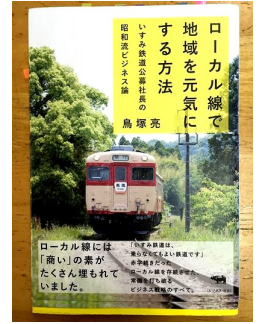


『ローカル線で地域を元気にする方法』

いすみ鉄道公募社長の昭和流ビジネス論

鳥塚 亮 著 (1960~) (株)晶文社 発行

最近読んだ
本の中より…



自分たちの住んでいるふる里の風景の中を、小さな列車がゴトゴトと走っていくシーンは、やっぱり失いたくない。これが本音です。こういう地方の人たちの気持ちを聞いてあげることなく、「乗らないのに残ってほしいなんて地元のエゴだ」と言って何十年も切り捨ててきた結果として、今の日本の現状、地方の疲弊があると私は考えています。(本文より)



千葉県の廃止寸前だった赤字路線いすみ鉄道。8年前、この鉄道会社の社長に公募により就任したのが、本書の著者・鳥塚亮さんです。鳥塚さんは長年、英国航空に勤務するサラリーマンでした。社長就任後、ムーミン列車を走らせたり、物販の拡充、さらには7百万円の訓練費用を「自己負担でも運転手になりたい人いませんか」と呼びかけ、新たな人材を発掘するなど数々のアイデアを実現させてきました。わたしも何度かテレビで、いすみ鉄道と鳥塚さんを見たことがあります。

郷土愛で 鉄道を走らせた！ でいいじゃないか

冒頭に紹介した文章に続いて、鳥塚さんはこう書いています。「自分が住んでいる街、生まれ育った地域を好きになつて自信を持つこと、それが郷土愛の基本です。」郷土愛で鉄道を走らせた！いいじゃないかと言っているのです。

そんな愛だとかで物事を決められたら苦労はない、と思う方もたくさんいらっしゃるでしょう。鳥塚さんも、感情だけで進んで良い、お金のことなど無視して良いなどとは

言っています。むしろ逆です。じつさに鳥塚さんは、経営を劇的に改善させました。いすみ鉄道の決算書を見ると、就任当初は1億2千万あった経常損失が、平成26年度には2千万円の赤字にまで改善されているのです。

経営にたいせつなこと

そこには、鳥塚さんが英国航空で働いてきたことが活きている、と本書を読みながら思いました。鳥塚さんは、こんなエピソードを紹介しています。離陸間近の便のパイロットに、「他社便が都合で遅れるのだが、その便の客に声かけてビジネスに乗せたい。少し待てるか？」と鳥塚さんが訊くと、「オーケー、時間は大丈夫だ。ところで、それでいくらかうけが増える？」とパイロットは聞き返してくるといいます。

「こ」が鉄道会社と航空会社の大きな違いだ、と鳥塚さんは書いていて、ひじょうに印象に残りました。わたしは社長に成り立てのころ、経営には「心と技」の両方が必要でどちらもおろそかに出来ないと教えてもらいました。鳥塚さんはまさにそのどちらも大切にしている人です。

最後に素晴らしいあとがきの一部の要旨をご紹介します。しよう。

私たち50代以上の世代は「いらなくなったから捨てます」ということをやってきた世代です。電気製品や車など身の回りのモノを次々と取り替えて生きてきました。そして車社会が到来すると「ローカル線はもういらぬ」と平気で捨ててきたのです。今生きている人たちが食い散らかした残骸を、次の世代に背負わせることは避けなければなりません。

先人が建設し大切に運営してきたものを、どうやって次の世代に引き継いでいくかが、今生きている人たちに問われていく。将来の人間に「昭和から平成の大人は馬鹿だよなあ、ローカル線を簡単に捨ててしまつて」と言われないうちにしなければならぬと思うのです。

そのために必要なのは、50代以上のおじさんたちが「若い人たちから素直に学ぶ」という姿勢なのではないでしょうか。

私は、今の日本の若者たちを見るにつけ、日本の将来は明るいと思うのです。

(あとがきより)

社長

さて、わたしたちの鉄道は…



マルセイのすぐ近くの風景です。列車が走らなくなつていぶん経つてしまいました。写真の線路の右側は、実は旧国道です。ここをバスが走っていたなんて今の様子からは全く想像もつきません。でも、この線路には、また列車が走って欲しいものです。

地域活性の活路として、観光客の誘致の一助として日高線を利用しようという動きがあつた矢先でした。大きな被害を受けて、手もつけられずにいる間にさらに被害が拡大して放置されたまま。これが、今のわたしたちの鉄道です。



新年からは窓口も閉鎖されたようで、閑散として誰もいない駅舎でした。



フフフ ^^ たとえ形が少々いびつでも、食べたらちゃ～んと「肉まん」なんですよ～

フライパンでもできる ガスでおいしくクッキング 「肉まん」食べた～い！

テレビで手作りの「肉まん」をおいしそうに食べているのを見て、食べた～い！だから今月は、迷わずこれに決定。寒い冬にぴったりでフライパンで簡単にできるのもいいね～。手作り肉まん、お腹も心もほっかほか♥ お試し下さい♪



●材料（小さめ8個分）

◎生地

- 薄力粉 150g
- ベーキングパウダー 小さじ2
- 砂糖 大さじ2
- 塩 ひとつまみ
- 牛乳(ぬるま湯) 80ml
- ごま油 大さじ1

○ 打ち粉用薄力粉 少々

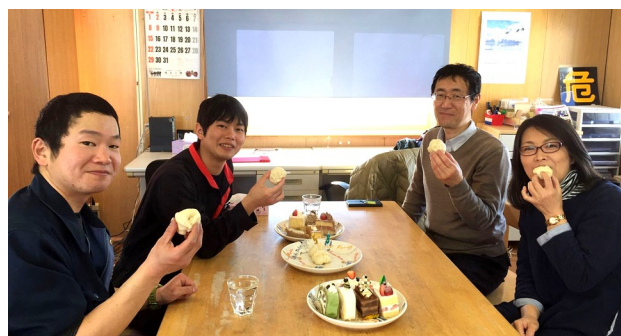
■肉だね

- 豚ひき肉 100g
- ねぎ(みじん切り) 1/3本
- *「干しいたけ」と「たけのこ」のみじん切りを入れるとより本格的な味になりました♪
- しょうがのすりおろし 小さじ1/2
- 酒 大さじ1
- ごま油 大さじ1/2
- しょうゆ 小さじ1/2
- *オイスターソースをちょっとだけ加えたら、いい感じでした^^
- 塩・こしょう 少々



●作り方（参照 フライパンでお手軽 肉まん クックパッド他）

- 1、ボウルに◎の生地の材料を入れ、耳たぶくらいの固さまでまんべんなくこねて全体をしっかりまとめる。（目安は3分ほど）
- 2、ボウルごと乾燥しないようにラップをかけ、そのまま倍量に膨らむまで常温で寝かす。
- 3、■の肉だねの材料をすべてボウルに入れ、手で粘りが出るまでこねて肉だねを作り、ラップをかけて放置。
- 4、まな板の上に軽～く打ち粉をして2の生地を乗せ、手で転がしながら25cmくらいの棒状に伸ばし、包丁で8等分する。（*生地がべつついてまとまらないときは、薄力粉の様子を見ながら加えてください。）
- 5、1切れずつ手のひらに乗せ、丸く整えたら、手のひらで生地を平らにし、直径8cmくらいに丸く伸ばし、肉だねをスプーンで乗せ、包んでいく。
- 6、フライパンにサラダ油大さじ2/3を中火で熱し、肉まんを並べ、水2/3カップを注ぎふたをして中火で3分蒸し焼きにする。
- 7、さらに弱火にし5～6分蒸し焼き。水分がなくなったらふたととり、最後に強火で10秒くらい底をカリッと焼けば出来上がり！



上の数値は中の肉だねが、具だくさんの方で、下はひき肉とねぎのみの方の評価です。

「食べたくない！みんな、おいしいもの食べよう～♪」と試食を拒否するばわふる。ん？？実は、この日はマックスの誕生日。秘かにケーキを用意していたばわふるは、マックスが作ったあやしい肉まんよりも豪華なケーキをおいしく食べたかったのです。正直ですね～、笑えます。繁忙期で朝からフル回転の男性たちは、寒い日だったので餅入りの鍋焼きうどんを食べ、肉まん2種を試食。さらにケーキも食べて超満腹。お腹いっぱい、笑顔もいっぱいのランチタイムでした。



この日のケーキ選びは誕生日のマックスから。用意されていたローソクの数字は5と8。

一緒に作ると楽しそう～

試食した人	今日の料理は★いくつ？(最高★3個?)
社長 (3.0) (1.5)	★★★★ / ★★ うまい！肉まん。ちゃんと肉まんだな。中身がひき肉とネギだけのは・餃子だ！肉まんの味じゃないから、こっちは1.5。
恭平くん (3.0) (2.5)	★★★★ / ★★★★★ おいしいです。ぎょうざだと思ったら、それもおいしいですね。ごはん欲しくなります。
圭佑くん (3.0) (3.0)	★★★★ / ★★★★★ 具材が違って、どっちも3.0ですね。僕は両方とも、作るのが楽しかったんで^^
ばわふる (1.0) (1.0)	★ / ★ いや…。やっぱり食べなくちゃだめか…という感じでため息をつきながら試食し、「おいしかったけどケーキがあったので★はひとつ」。それにしても、ケーキを食べるときは満面の笑顔！
マックス (3.0) (2.0)	★★★★ / ★★ 自分で肉まんが作れるなんて感動だね～。フライパンでもできたけど、蒸し器だともっと簡単ですね^^ 具材は色々入った方がおいしいってこと、簡単だからまた作ろう～♪

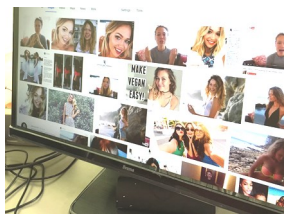
社長のちよつと長いコラム

年始に思うこと

正月明けの4日、1本の新聞記事に目にとまりました。ある若い女性の成功と転落と告白の物語です。記事は次のようなものでした。

SNS(インターネットのサービスの一つ)の女王と言われたエセナ・オニールさんの「悔恨」が話題となった。インスタグラム(同じくインターネットのサービス)で50万人以上のフォロワー(読者)を抱え、豪華なドレスでプールサイドに立つ姿などセレブ振りを投稿していたが、それは演出された虚像だった。彼女は言う。「私は18才まで数字や嘘やニセ物で塗り固められた生活を送っていた。私は価値があり、美人で、クールだつてことをネット上で証明するためにすべてを捧げてしまった。」

(朝日新聞1月4日)



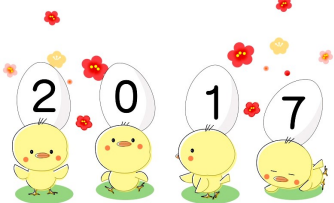
お金に苦勞せず、容姿に恵まれ、飛び抜けた才能がある・という人生を「自然に」達成できているのがセレブリティに選ばれた人です。オニールさんはそういう素晴らしい女性の一人として、世界の数多くの人々のあこがれを集めていました。そんな彼女が「あれは全部ウソだった」と公表したのです。「素のままの私の生活を記録したら、こんなにステキに見えるちゃつた」というような写真を撮るために、1日の大半を費やしていたといいます。時には着る服にはスポンサーがつきました。き

れいな腹筋を見せるため写真を撮る日には食事をとりません。そういう見せかけの投稿にイイネ!が付いたときの快感と裏腹に、それを維持するための努力の息苦しさはオニールさんは最終的に耐えられませんでした。自分が没頭していた「嘘の世界」は、本当に息が詰まるものだったと彼女は涙ながらに告白しました。事実を公表して見せかけのありのままから解放された彼女は今、「私がどんなに自由な気分であるのかあなたに伝えられないくらい」と述べています。

これは他愛のないお話といつてもいいかもしれませんが、オニールさんは、さして誰にも迷惑をかけているわけではないからです。深刻なのはこのような見せかけが、今や世界中で猖獗を極めていることだと思えます。すぐに結果が出るのなら全部が本当でなくても全然OK、という厚顔な考えが一定の支持を集めています。やつちかいなのはこういう見せかけの多くには、ほんの少しの「本当」が含まれていることです。完全な嘘をつき続けるのはさすがに良心が持ちません。たいていの人間はそんなに強くはありません。

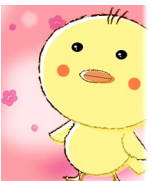
わたしは機械いじりが苦手なのですが、器具の修理を経験したことは自分にとって大事なことでした。機械は見せかけで動いてくれませんか。でも世の中の多くの仕事は、みんな同じです。運送屋さんしかり、クルマ屋さんしかり、農家や漁師の人しかり、です。届けたフリはできないし、直したフリはできないし、収穫があつたフリだつてできません。みんなそういうところで汗を流している。今年は、ネットの見せかけに惑わされなくて過ごしたい、自戒を込めてそう決心しています。

さのぱわふる日記



今年もぱわふるにスタートしました。新年も元氣です! さてさて、どんな一年になるのでしょうか? 新年のミーティングの時に社長から、「今年の抱負は...?」と聞かれても何も答えが出なかつた私。本当に何の抱負もなく、考えもありません。将来の展望も特になく、ただ毎日が過ぎていくだけ:これではダメですよね。

それで、ちよつと考えてみたところ、私は読書をするという習慣が全くない人間で、マンガ本は好きだけど、それさえも最近読んでいません。そこで今年、本を読もう! と考え、ユートラインの村下君に話しをしたら、手元にあつた本を貸してくれました。本が好きなのは、借りたらすぐ読むのでしょうけど、全然読みたいと思う気持ちにならず、ページも読んでいません。活字だけが並んでいるんですよ。何が楽しいのか分からない。読書嫌いの私にお薦めの本がありましたら、お知らせ下さい。



今年も少しでも知識を身につけ、「賢いおばちゃん」を目指したいものです。ところが、興味のないことなどは全く頭に残らないお年頃: それに加え物忘れ発症。まだまだ若いつもりでいても身体は正直なもの。今年も気を引き締めて仕事をしなくてはと新年早々思った私。と言う事で: 今年の抱負が決まりました。



お客様にご迷惑をおかけしないよう気をつけますが、ミスつてしまった時は広い心でお許し下さいませ。どうぞ今年もマルセイを宜しくお願ひ致します。 2017年も頑張ります。

発行 株式会社マルセイ

灯油・プロパンガス販売・機器修理
廃棄物収集運搬・暮らしのサポート事業

冬季期間(10月~3月) 定休日: 日曜・祝祭日 営業時間 8:30~6:00 土曜3:00



編集 おはなし家(マックス) 発行部数 3500部
【Emailアドレス】 marusei.gs@gmail.com
【マルセイブログ】 「マルセイブログ」で検索してください
〒057-0005 浦河町東町うしお1丁目9-3
TEL 0146-22-5123